

◇令和4年度学校関係者評価 数値はお答えいただいた学校評議員の回答を平均したものです。

【学校の現状について】 4:そう思う、3:どちらかといえばそう思う、2:どちらかといえばそう思わない、1:そう思わない

番号	評価項目	評価		備考
		全日制	定時制	
1	本校の教育目標やめざす学校像、生徒像は、保護者や地域の願いを踏まえた適切なものである。	4.00	4.00	学校経営方針
2	本校は、保護者・地域に対して学校の情報提供に努めている。	3.50	3.50	学校運営
3	本校は、安全で安心できる場所として教育活動が行われている。	4.00	4.00	
4	本校は、保護者・地域の意見や要望を取り入れて、連携した教育活動を行っている。	3.50	3.50	学習指導
5	本校は、特色ある教育活動を実践できている。	3.75	3.75	
6	本校の教育活動は、生徒個々が抱えている悩みやいじめなどの課題に適切に対応している。	3.50	3.50	生徒指導
7	本校の部活動や学校祭などの生徒会活動は、生徒の幅広い豊かな人間性を育てている。	3.75	3.75	
8	本校の進路指導は、保護者・地域の期待に応えている。	4.00	4.00	進路指導
9	本校の進路指導は生徒個々の適性・能力に合った進路目標を持たせ、その実現を図る指導が適切に行われている。	3.25	3.75	
10	本校は生徒の健康安全や危機管理に対して十分に対応できている。	3.75	4.00	健康安全指導
*評価について、特に説明などがあれば、記述願います。				
<p>・全定ともに生徒の声に耳を傾け、更なる「開かれた学校づくり」に向けて地域の期待に応える学校づくりを進めていただきたい。</p> <p>・「コロナ後」の対応は難しさを孕んでいますが、子供たちの笑顔がはじける学校であることを願います。</p>				

【評価の適切さ】 4:そう思う、3:どちらかといえばそう思う、2:どちらかといえばそう思わない、1:そう思わない

番号	評価項目	評価		備考
		全日制	定時制	
1	目標達成に向けた取り組みについて適切である。	4.00	4.00	
理由意見	年度当初の目標設定のもと、1年間の取り組みがあったことが理解できた。			
2	評価結果の分析について適切である。	3.75	3.75	
理由意見	評価を1とした教員が気になる。1とした理由が本人にあるのか、生徒にあるのか、学校にあるのか不明である。 様々な項目で丁寧な評価がなされていると思う。			
3	今後の改善方策は適切である。	3.75	3.75	
理由意見	アフターコロナとはいえ、今後の状況については予測がつかないものがある。柔軟に対応することが大切である。 改善方策をしっかりと検証し、PDC Aサイクルが進められることを期待する。			
上記の項目以外で本校の教育活動や生徒・教員について要望・意見があれば、記述願います。				
<p>・全ては、教職員間・教員と生徒・生徒同士・学校とPTAや地域との信頼で成り立っている。情報共有、コミュニケーション、情報開示などを更に適切に進め「道東の雄としての湖陵」に期待します。</p> <p>・事務を含め、教職員の皆様の尽力に感謝します。</p> <p>・働き過ぎに気をつけてください。全職員がご自身の「ライフワークバランス」の見直しを行って欲しい。</p>				